

# おん だけ 御嶽神楽展

「御嶽神楽公演」に関する衣装などの貴重な品々を展示します

羽村市生涯学習センターゆとろぎ 展示室

1月5日(土)~12日(土)10:00~17:00

入場無料



## 【用具など】

御嶽神楽は、記紀をもとにした神話世界を現わす33の演目から成り立ちます。

そのため、特定名を冠した役だけでも53を数えますが、その53種それぞれすべてに衣装、採り物が揃えられているわけではなく、面や衣装を組み合わせることで様々な神の姿を現しています。

## 【衣装】

衣装は、神職のスタイルと武者のスタイル、ミコトと呼ばれる主役の神のスタイル、そして姫のようなスタイルと大きくわけて4つに分類することができます。

基本的には、反物から仕立てて使用し、頭につける「毛頭(しゃ)」はオーダーしたものを、さらに大きく改造して使用しています。

## 【神楽面】

神楽面(かぐらおもて)は、未使用も含めて46枚を所有しています。すべて桐材を使った木製の面で、演目、役により選んで使用しますが、役どころで使用するものは定まっています。

## 【採り物】

採り物は、手作りのものも多く、1回の奉納で使い終わってしまうものも多数あります。

御幣(ごひい)、弓矢、大櫛(おおさかき)、俵、しめ縄類は毎回作製交換し、鈴や、刀、扇子などは、購入したものを一部変更したりして使用しています。